

宮崎市「事務事業の外部評価」 事業別判定結果シート

チーム名	第 3 チーム	担当課名	警防課
事業番号	3-13	事務事業名	消防防災フェスタ開催事業

判定結果	現 行 ど お り
------	-----------

【結果内訳】

判 定		判 定 理 由	
選択 人数	区 分	選択 人数	項 目（複数選択可）
0	不要 (廃止)		① 事業の趣旨・目的に妥当性がない。
			② 目的を達成する手段として、他の手法が考えられる。
			③ 市民ニーズ(需要)や時代の変化などにより、事業の効果がなくなっている、又は薄れてきている。
			④ 個人が自助努力・自己負担することが適当である。
			⑤ 民間が実施すべきである(行政の役割終了・民間の方が効率的にできる等)。
			⑥ 国又は県が実施すべきである(国・県で実施する方が効果的・効率的、国・県で同じサービス水準により実施すべき等)。
			⑦ その他
0	見直しが必要		① 事業規模(サービスの受給対象者・水準等)を縮小できる可能性がある。
			② 事業の目標や目標期限などの見直しが必要である。
			③ 他の事業との統合を検討すべきである。
			④ 実施方法の見直しにより経費削減の余地がある。
			⑤ 財源確保(負担の見直し、国・県の支援等)について検討すべきである。
			⑥ 外部委託、市民協働・参画などを検討する余地がある。
			⑦ その他
3	現行どおり		現在の事業内容・手法で行うことが妥当である。
3	拡充が必要	1	① 事業の対象者の範囲を拡大し、又は数を増加させる必要がある。
		1	② サービスの内容等をさらに充実させる必要がある。
		1	③ その他

【判定人からのコメント】

○「現行どおり」とした判定人の主なコメント	○その他の判定人の主なコメント
<p>① 消防当局自らがこうしたイベントを行い、消防・防災に関する啓発を行うことの意義は大きい。自主財源の拡大や各種団体との連携も含め、さらに工夫して頑張ってください。</p> <p>② 少ない予算の中で、やり繰りされている様子が伺えます。他のイベント等との抱き合わせに等により、より多くの集客に向けた取り組みをしてもらいたい。</p> <p>③ 「最小限の予算で最大限の効果」という、素晴らしい文言に感激しました。消防局・警防課の日々の努力と精進を感じるものです。知恵と工夫と思いやりに満ちたこの事業の発展を期待します。</p>	<p>④ さらに多くの機関を取り込んで、防災に関する意識啓発と非常時の備えの重要性を周知して欲しい。</p> <p>⑤ 地震・津波等の展示も増やし、またPRも強化し、市民の防災意識を高めて欲しい。</p> <p>⑥ 予算の拡大を図り、もう少し中身を充実させ、市民がより参加しやすいものにして欲しい。</p>